

コミュニティ・スクール の いいこと！



先行実施している秋山CSの感想

小中学校教員

- 難しい世の中になってきているので地域の力を借りながら学校運営をしていく必要があると思う。
- 得意なことを生かして子どもたちに伝えていただける機会をこれからも続けてほしい。
- 地域の方との交流の機会が増え、新たな視点で学校を見ることができるようになった。防災訓練では地域と助け合うことの大切さを学んだ。
- 「民話の読み聞かせ」では地元ながら知らなかった話も多く、生徒は興味を持って聞いていた。

学校運営協議会委員

- 何より素晴らしいのは地域の力や人財を再発見できること。地域全員参加の学校運営を考えるとわが町の力の再発見になり、横と縦のつながりになる。このつながりの輪の中で子どもたちへの教育が届くと嬉しい。
- 学校に入ることによって多くの人との出会いがあり、自分からも何か発信してみたいという気持ちになった。とてもやりがいを感じている。
- 夏休みに中学生や地域の方々と一緒に小学生の学習支援をしたのが楽しかった。
- 学習支援で教えた子どもが「わかった」と笑顔で言ってくれてうれしかった。

小学校保護者

- 我が子だけでなくよその子も自分の子と同じように関わってくれるのはとてもありがたい。
- 子供や学校、地域との関わりがいろいろな形で増えるとよいと思う。
- たくさんの人と関わることで、いろいろな考えに触れたり、新しいことに気付いたりでき、コミュニケーション力も高まると思う。
- 「子供は地域で育てる」その手助けができないかと思い、イベントを提案した。子どもたちのうれしそうな顔を見て実行できて本当によかった。

小中学生

- このようなコンサートを企画してくれてありがとうございます。今後も開いてくれるとうれしいです。
- 私たちのために（保護者や地域の方が）頑張ってくれたんだなあと思いました。
- 家庭科の被服実習の時、縫い方やミシンの使い方を教わった。とても丁寧に分かりやすく教えてもらった。
- 「民話の読み聞かせ」の活動を通して自分に自信が付き、やり遂げることの達成感を味わうことができた。